



学びに向かう力を育む

# ひなたの学び

「日本のひなた宮崎県」では、幼稚園等・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校と、すべての学びの場において、家庭・地域と連携しながら「ひなたの学び」を推進していきます。



ひとりひとりが

## 問い合わせをもち

どうして?なぜ?と問い合わせをもちます



なかまとなつて

## 遊び合い

いろいろな人とつながり、遊び合い、考えを広げます



たかめよう

## 深く考える力

自らの問いに対して、深く学び、さらに伸びていきます



みやざきのこどもは、ひとりひとりが、生き生きと、すすんで学び  
さんさんと光る太陽のように、みやざきの未来を明るく照らしていきます。

宮崎県教育委員会

# 令和6年度 県民総ぐるみ 「地域・学校づくりのつどい」

## 【行政説明】

「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進及び本研修会の目的」

【県教育庁 生涯学習課】

# 地域住民（保護者）の思い

地域の行事を  
盛り上げるために  
人材がほしいな

地域にある仕事を子供  
たちに知らせたいな

地域の伝統芸能を  
子供たちに引き継いで  
いきたいな

いろんな体験活動  
をさせたい

子供たちと交流する  
機会がほしいな

得意なことを生かして  
子供たちの役に立ちたい

子供たちが安心して登下校  
できる環境を守りたい



# 学校（教職員）の思い

不登校の子供や  
家庭の支援を手厚く  
できないかな

地域からの理解  
医療・福祉との連携  
を深められないかな

災害があったときの体  
制を整えておく必要が  
あるな

子供たちに必要な資質・  
能力を育成するために社  
会に開かれた教育課程を  
実現させたい



地域と学校の役割を明確に  
できると、子供と向き合え  
る時間が増えそうだ

魅力ある学校づくり  
について相談できる  
場があるといいな

地域資源のひと・  
もの・ことを生かした授業  
をより充実させたい

地域に貢献できる活動  
を授業に取り入れたい



# 学校を核とした地域づくり・地域とともににある学校づくりへ



「これからの中未来を担う子供たち」を育てるために  
どのような取組を連携・協働して実践すればよいか  
広く社会の大人を交えて智恵を出し合う



## 地域住民（保護者）の思い



## 学校（教職員）の思い





# 学校を核とした地域づくり・地域とともににある学校づくりへ

## 学校(コミュニティ・スクール)

### 学校運営協議会

学校運営・その運営に必要な  
支援に関する協議など



地域と目標やビジョンを共有



## 地域学校協働活動

## 地 域

### 地域学校協働本部



学校と  
目標やビジョンを  
共有



委員として参画



地域学校協働活動  
推進員

キーパーソン

地域  
住民

保護者

PTA

社会教育  
施設・団体

企業・  
NPO

スポーツ  
団体

文化  
団体

# 【地域学校協働本部の3要素】

## ① コーディネート機能

「こ」 コーディネート機能  
「た」 多様な活動  
「け」 継続的な活動

こったけ!  
(特に学校関係者は  
理解しておきましょう)



- 地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)として配置され、地域学校協働活動に係る連絡調整・活動の企画調整、協働本部運営委員会の実施等を担っている人がいる。  
※ 社会教育法第9条の7に規定するもの
- 既存の学校支援地域本部に地域コーディネーターとして配置され、主に地域学校協働活動に係る連絡調整を担っている人がいる。
- 地域学校協働活動推進員や地域コーディネーターは配置されていないが、地域に地域学校協働活動に係る連絡調整をしている人がいる。
- 学校運営協議会の委員として委嘱されている人の中に、コーディネートしている人がいる。

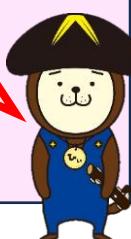
## ② 多様な活動

- 学校(教育課程内)で、地域住民等が参画する教育活動が各学年で実施されている。
- 地域で、地域住民等が参画した子供たちの成長を支えるための活動が複数実施されている。

## ③ 継続的な活動

- 学校の先生が替わっても、地域住民が参画した教育活動が継続して実施されている。
- 子供たちの成長のために、地域に学校と連携した活動が毎年実施されている。

①～③それぞれに  
1つでもチェックがあればOKだワン！



# キーパーソンである地域学校協働活動推進員

## 地域と学校をつなぐコーディネーター

【社会教育法 第9条の7】  
(教育委員会が委嘱)

### 【役割】

#### 地域住民等と学校との連絡調整等を行う

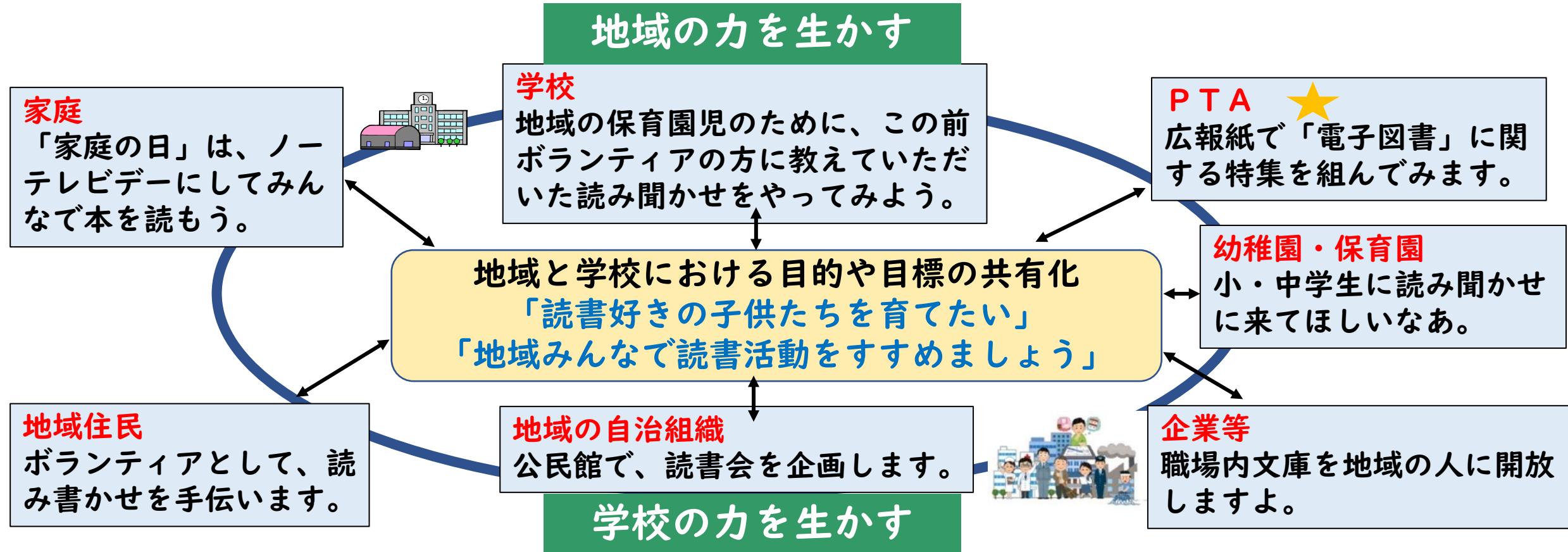
- 地域住民等と学校との間の情報共有
- 地域学校協働活動を行う地域住民等への助言・援助

### 【委嘱する理由】

法律に位置付けられた明確な立ち位置で地域学校協働活動を推進することにより、継続的で円滑な活動を行うことができる。



# コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進を通して



「総合化」・「ネットワーク化」を目指す

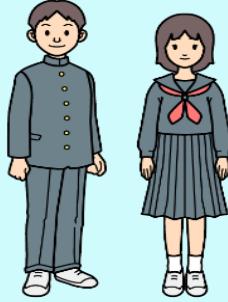


# 地域と学校が連携・協働することの効果



## 学校への効果

### 全学校種



#### 高等学校

- ◎スクール・ポリシーの策定【学校の特色】
- ◎総合的な探究の時間の充実【キャリア教育】
- ◎企業や高等教育機関等との連携【進学・就職】
- ◎商工会や行政との連携【地域貢献】 等

#### 特別支援学校

- ◎所在する地域との連携【地域の理解】
- ◎就労先となる企業等とのつながりづくり【就職】
- ◎行政や医療関係者、福祉団体との連携【支援体制の充実】
- ◎災害に関する地域との連携【防災】 等

## 地域への効果

### 地域住民

- ◎地域の子どもたちや教職員と顔なじみ
- ◎他の地域住民との交流
- ◎地域のつながりの深化
- ◎地域住民の生きがいづくり 等



### 地域づくり・まちづくり

- ◎地区の祭りや行事など、地域活動の活発化
- ◎新しいまちづくりや、よりよい地域づくりの推進
- ◎災害時における円滑な体制づくりや、防犯対策 等



「これからのみやざきを担う人材育成」や「地域の活性化」を目指して

## 持続可能な地域社会の構築

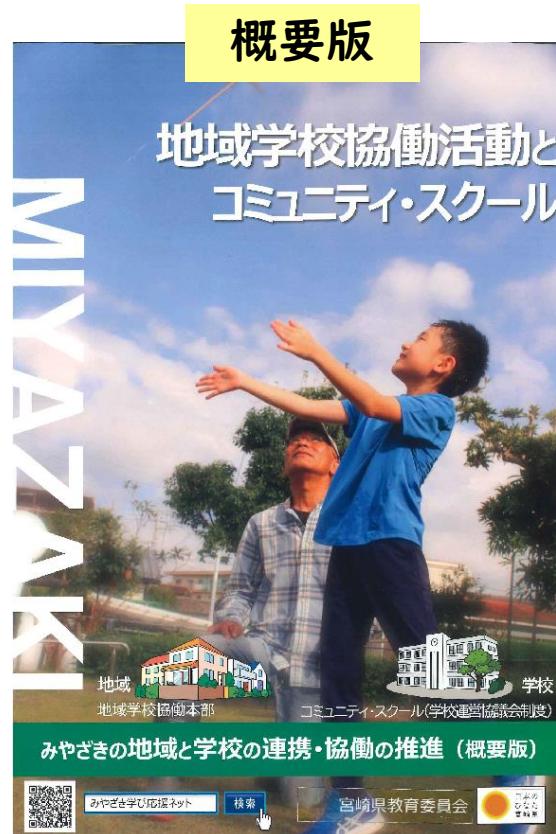
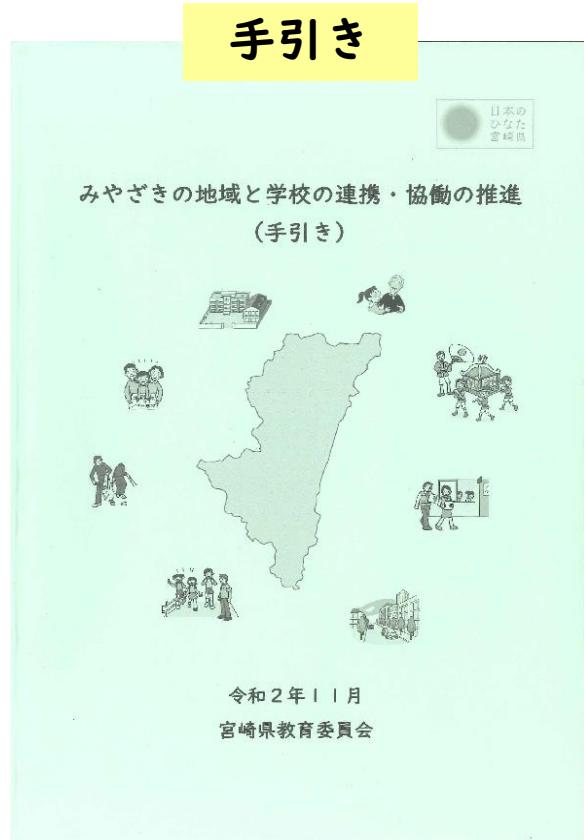




# 詳細はこちらをご覧ください



## みやざきの地域と学校の連携・協働の推進



## 令和5年度 「実践事例集」



※ 「みやざき学び応援ネット」に掲載

